

# (公社) 福島県栄養士会 2024 年度事業報告

## 〔Ⅰ〕2024 年度事業の方針

本会は、一人ひとりの命の食の営みに寄り添う豊かな人間性と確かな専門技能を身につけ、郷土を愛しその復興に献身する管理栄養士・栄養士が集い、その連帯の力で、管理栄養士・栄養士の育成、県民の健康増進及び疾病予防のための食・栄養の専門的支援、食環境整備及び無料職業紹介所に関する事業を推し進める。

2024 年度は、これまでの実績をもとに、これを一層発展させて以下六項目を重点として取り組んだ。

- ・県及び市町村で行う「健康日本 21（第三次）」施策等への主体的で積極的な参画
- ・東日本災害にかかる被災者支援、復興支援の活動の展開
- ・地域医療、在宅の医療・療養・介護における栄養管理・栄養ケアを担いうる人材の育成
- ・健康増進法に基づく情報の提供
- ・食育活動の推進
- ・公益目的事業をとおしての組織強化・会員拡大

## 〔Ⅱ〕2024 年度事業内容

### 1. 公益目的事業

〔管理栄養士・栄養士の育成、県民の健康増進及び疾病予防のための食・栄養の専門的支援、食環境整備及び無料職業紹介所に関する事業〕

#### 《事業目的及び事業内容》

##### 1 食と栄養の科学及び実用技術を進行させる事業（食・栄養科学振興事業）

県民の食・栄養と健康に関する調査・研究や技術開発などに取り組むものである。県民の健康と栄養の実態、栄養指導と食事療法に関する事例や症例などを対象とした調査及び資料の収集を行い、栄養指導と食事療法に関する研究及び技術開発などを行う。この研究及び技術開発には、食と栄養の科学の見地から、郷土の食文化を発展的に将来に伝えること、及び、県産の食材を生かした料理レシピや献立を創作することも含まれる。

以上より、県民の健康を護る食と栄養の総合的かつ実践的な科学及び技術の振興を図った。

##### 1-1 健康・栄養の実態等に関する調査事業

事業の趣旨 県民の健康と栄養の実態の調査及び資料の収集を行うものである。

対 象 県民、管理栄養士・栄養士（会員・非会員を問わない）、関連職種、関連研究者  
財 源 本会会費

##### 1-2 栄養指導と食事療法に関する事例や症例等に関する調査研究事業

事業の趣旨 栄養指導と食事療法に関する事例や症例の調査研究を行うものである。

対 象 県民、管理栄養士・栄養士（会員・非会員を問わない）、関連職種、関連研究者  
財 源 本会会費

##### 1-3 福島県栄養士会研究発表会

事業の趣旨 管理栄養士・栄養士が一堂に会し、調査研究を発表する。

対 象 県民、管理栄養士・栄養士（会員・非会員を問わない）、関連職種、関連研究者

財 源 本会会費、参加料  
 実績 2024年度第36回（公社）福島県栄養士会研究発表会及び特別講演会  
 開催日・方法：2024年12月7日（土）対面開催  
 会場 郡山女子大学  
 発表数 8件  
 参加者 研究発表会 34人 講演会 45人

2 豊かな人間性と確かな専門技能を身につけ、郷土を愛しその復興に献身する管理栄養士・栄養士を育成する事業（食・栄養改善人材育成事業）

県民がより専門的な栄養指導及び食・栄養支援をより身近に受けることができるように、一人ひとりの命の食の営みに寄り添う豊かな人間性と確かな専門技能を身につけ、郷土を愛しその復興に献身する管理栄養士・栄養士を育成するための各種の研修等に取り組んだ。その方法は、管理栄養士・栄養士一人ひとりのキャリア支援を目的にした生涯教育制度を運営するとともに、管理栄養士・栄養士が行う栄養指導及び食・栄養支援の質を高めるための各種研修会を開催した。

2-1 生涯教育制度運営事業

事業の趣旨 （公社）日本栄養士会の生涯教育研修会を企画・運営する。  
 対象 県民、管理栄養士・栄養士（会員・非会員を問わない）、関連職種  
 財 源 本会会費、受講料  
 実績 (1)2024年度JDA-DATふくしまスタッフ養成研修会パート1  
 開催日：2024年6月9日(日)・7月6日(土)  
 会場：オンライン（Zoom）  
 内容：2024年度JDA-DATふくしまスタッフの養成 参加者数 8人  
 (2)2024年度JDA-DATふくしまスタッフ養成研修会パート2  
 開催日：2024年6月30日(日)・7月14日(日)  
 会場：オンライン（Zoom）  
 内容：2024年度JDA-DATふくしまスタッフの養成 参加者数 8人  
 (3)個別的な相談指導の推進のための研修会（パートI）  
 開催日：2024年7月13日(土)  
 会場：オンライン（Zoom）  
 内容：個別的な相談指導推進のための研修会（学校健康教育） 参加者数 4人  
 (4)嚥下調整食研修会  
 開催日：2024年8月3日(土)  
 会場：郡山市中央公民館  
 内容：嚥下調整食の研修会（県南支部） 参加者数 19人  
 (5)令和6年度トリプル改定について  
 開催日：2024年9月7日(土)  
 会場：郡山女子大学  
 内容：令和6年度トリプル改定について  
 ～診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等の報酬のポイント～（医療・福祉）  
 参加者数 26人  
 (6)嚥下調整食研修会  
 開催日：2024年9月21日(土)  
 会場：会津稽古堂  
 内容：嚥下調整食の研修会（会津支部） 参加者数 17人  
 (7)栄養ケアプロセス（演習）  
 開催日：2024年10月5日(土)

- 会 場：郡山女子大学  
 内 容：栄養ケアプロセス（演習）（生涯教育） 参加者数 12人
- (8)嚥下調整食研修会  
 開催日：2024年10月26日(土)  
 会 場：いわき市中央台公民館  
 内 容：嚥下調整食の研修会（いわき支部） 参加者数 14人
- (9)嚥下調整食研修会  
 開催日：2024年11月9日(土)  
 会 場：道の駅 南相馬  
 内 容：嚥下調整食の研修会（相双支部） 参加者数 9人
- (10)嚥下調整食研修会  
 開催日：2024年11月16日(土)  
 会 場：福島市アクティブシニアセンター  
 内 容：嚥下調整食の研修会（県北支部） 参加者数 7人
- (11)個別的な相談指導の推進のための研修会（パートⅡ）  
 開催日：2025年1月18日(土)  
 会 場：オンライン（Zoom）  
 内 容：個別的な相談指導の推進のための研修会（学校健康教育） 参加者数 3人
- (12)福島県栄養士会 TNT-GeriatricforDietitian(高齢者栄養療法)  
 受講期間：2024年7月～2025年6月  
 内 容：TNT-GeriatricforDietitian(高齢者栄養療法)のeラーニング 参加者数 8人

## 2-2 （公社）福島県栄養士会研修会

事業の趣旨 栄養指導及び食・栄養支援の専門技能の向上を図ることを目的とした研修会を、本会、支部、協議会等で企画・運営する。

対 象 県民、管理栄養士・栄養士（会員・非会員を問わない）、関連職種

財 源 本会会費、受講料

実 績 【支部】

県北支部 開催日：2025年1月25日（土）  
 会 場：福島市アクティブシニアセンター  
 内 容：発酵食研修会(調理実習) 参加者数 11人

会津支部 開催日：2024年9月21日（土）  
 会 場：会津稽古堂  
 内 容：「お魚の美味しい食べ方～お魚のお悩み解決」  
 「時短調理のご案内」 参加者数 18人

いわき支部 開催日：2025年2月22日（土）  
 会 場：いわき市生涯学習プラザ  
 内 容：自立支援型地域ケア会議研修会 参加者数 12人

【職域協議会】

学校健康教育 開催日：2024年7月27日（土）  
 会 場：郡山市中央公民館  
 内 容：給食指導研修会（パネルシアター指導パート1） 参加者数 16人

開催日：2024年9月29日（日）  
 会 場：郡山市立富田西地域公民館  
 内 容：給食指導研修会（パネルシアター指導パート2） 参加者数 13人

公衆衛生 開催日：2025年2月15日（土）  
 会 場：公益財団法人福島県学校給食会  
 内 容：非常災害食の試食と応用及び栄養・食生活支援についての研修会

参加者数 13 人

研究教育	開催日：2025 年 2 月 13 日（木） 会 場：郡山女子大学 内 容：論文等データの読み方についての研修会	参加者数 8 人
地域活動	開催日：2024 年 12 月 8 日（日） 会 場：福島市アオウゼ 内 容：学校給食から学ぶ 出しを利用した減塩メニューについての研修会	参加者数 13 人
福 祉	発送日：2024 年 11 月 21 日（木） 内 容：介護保険施設及び通所サービス事業所等における実態調査の協力依頼	依頼件数 319 件

### 3 県民が健全で豊かな食生活を行う力を身につけることができるよう支援する事業（食生活自律支援事業）

県民の健全な食生活・食事摂取を自律的に営む力を育むために、栄養指導・食事療法・食育の理論と技術を生かして支援した。その方法は、食・栄養の専門職である管理栄養士・栄養士が栄養ケア活動を提供する拠点である栄養ケア・ステーションの運営を通して、地域の方々、自治体、健康保険組合、民間企業、関係団体等の要望に応じた食・栄養支援サービスを提供することにより行った。また、イベント、市民公開講座及びホームページ等を活用して、広く県民に対し、食生活の質の向上、食事を含む生活習慣の見直しと改善に役立つ知識や知恵、実用技術の普及するなどにより行った。管理栄養士・栄養士を雇用したい企業等に対し職を求めている管理栄養士・栄養士を紹介するマッチング事業（会員以外も含む：無料職業紹介所事業）を行った。

#### 3-1 栄養ケア・ステーション事業

##### （1）令和 6 年度「管理栄養士、栄養士派遣による栄養・食生活支援業務」

事業の趣旨 東日本大震災により悪化した健康指標の改善に向け、ライフステージに応じた生活習慣病対策が急務となっているが、原発事故による避難先がいまだ広域にわたることなどから、栄養・食生活支援体制の不足が課題であり、浜通りを中心に県内全域で健康指標のさらなる悪化が懸念される。そこで、地域（市町村や保育・教育・保健・医療・福祉・職域等）における栄養・食生活支援活動に管理栄養士や栄養士を派遣し、活動の充実を図ることを目的とする。

対 象 県民  
委 託 元 福島県  
財 源 受託料  
実 績 管理栄養士・栄養士派遣による栄養・食生活支援活動  
個別相談指導：31 回実施 対象者 213 人  
集団相談指導：29 回実施 対象者 492 人

##### （2）自立支援型地域ケア会議に係る専門職派遣事業

事業の趣旨 市町村の自立支援型地域ケア会議で現地支援を行う管理栄養士を紹介することにより、市町村における自立支援型地域ケア会議の実施を支援する。

対 象 管理栄養士（会員）  
依 頼 元 38 市町村  
実 績 143 回派遣

##### （3）ファイブ・ア・デイ事業

事業の趣旨 児童や園児が、基礎学習（座学）とスーパーマーケットで実物の食材に触れて学ぶ参加型体験食育教室を通して、野菜・果物摂取の大切さやバランスのよい食生活について学ぶ。学校等教育機関との連携事業。

対 象 県民一般(主として小学生・幼児)  
委 託 元 一般社団法人ファイブ・ア・デイ協会  
財 源 受託料  
実 績 10 回実施 参加者 243 人

(4) 福島放送 料理コーナー事業

事業の趣旨 健康に良い、食品ロスがでない、手軽にできる料理を、テレビ放送で紹介することにより、県民の栄養・食生活改善及び健康づくりに貢献することを目的とする。

対 象 県民

委 託 元 福島放送

実 績 福島放送の番組を通して、減塩等の健康料理を紹介した 5回

(5) その他の栄養ケア・ステーション事業

事業の趣旨 管理栄養士・栄養士の栄養ケア活動を提供する拠点である栄養ケア・ステーションにおいて、県民及び関係機関・団体等からの要望に応じた、食・栄養支援活動を行う。

対 象 県民等

依 頼 元 業務依頼主

財 源 本会会費、受託料

実 績 個別相談事業：29件、対象者 334人

集団相談事業：30件、対象者 883人

3-2 災害時の栄養・食生活支援に関する事業

事業の趣旨 災害支援を行うための体制整備の構築とスキルの獲得を図り、災害発生時に迅速に栄養・食生活支援を行う。

対 象 会員

財 源 本会会費

3-3 栄養の日・栄養週間に関する事業（市民公開講座）

事業の趣旨 栄養の日・栄養週間に、広く県民に対し、食生活の質の向上、食事を含む生活習慣の見直しと改善に役立つ知識や知恵、実用技術を普及し、県民の食の自律を図る。

対 象 県民

財 源 本会会費

実 績 (1) 栄養の日

開催日：2024年8月17日（土）

会 場：こむこむ館（福島市）

内 容：栄養士のお仕事についての説明や1食、1日の摂取推奨量等についての説明

参加者数 約100人

(2) 栄養の日

開催日：2024年8月20日（火）・21日（水）

会 場：農産物直売所そのふぁ（いわき市）

内 容：個別栄養相談、福島県栄養士会作成の団扇の配布

参加者数 13人

3-4 イベント協力の栄養相談（栄養指導）事業

事業の趣旨 県民が多く集まる機会（イベント）において栄養・食事指導を行い、県民の食の自律を図る。

対 象 県民

財 源 本会会費

実 績 (1) 介護フェア in いわき 2024 出展

開催日：2024年5月19日（日）

会 場：いわき市総合保健福祉センター

内 容：栄養と食事に関する相談

参加者数 62人

(2) 会津中央乳業「べこマルシェ」食育ブース出展

開催日：2024年6月16日（日）

会 場：会津中央乳業アイス牧場

内 容：会津中央乳業主催「べこ乳マルシェ」において会津保健福祉事務所と共同で

- 食育イベントと本会 PR 活動を実施 参加者数 約 200 人
- (3) ふくしまプレコンセプション・フォーラム出展  
 開催日：2024 年 8 月 4 日（日）  
 会 場：ビックパレットふくしま  
 内 容：栄養士会資料と福島県栄養士会作成の団扇の配布 参加者数 約 100 人
- (4) 「健康・福祉フェスティバル郡山 2024 年」出展  
 開催日：2024 年 10 月 27 日（日）  
 会 場：ビックパレットふくしま  
 内 容：野菜摂取量が望ましい状況かどうかを測定器を使用し測定、野菜の目標摂取量  
 350g の体験、食生活相談 参加者数 約 150 人
- (5) いきいき健康づくりフォーラム in 会津若松及び第 37 回会津若松市健康まつり出展  
 開催日：2024 年 11 月 10 日（日）  
 会 場：会津若松市文化センター  
 内 容：活動及び本会 PR 参加者数 約 350 人
- (6) ふくしま推しの健活フェスタ 2024 のブース出展  
 開催日：2024 年 12 月 7 日（土）  
 会 場：ビックパレットふくしま  
 内 容：栄養相談、資料配布等 参加者数 約 200 人

### 3-5 ホームページの設営及び「栄養ふくしま」の発行

事業の趣旨 ホームページ及び「栄養ふくしま」を活用し、健康・栄養に関する情報や管理栄養士・栄養士の活動を広く発信する。

対 象 会員、県民

財 源 本会会費

実 績 (1) ホームページ(<http://www.fukushima-eiyoushikai.or.jp/>)の運営  
 ホームページを活用し、健康・栄養に関する重要な情報を県民に発信した。

(2) 栄養ふくしま

「栄養ふくしま 70 号」を発行し、健康栄養に関する情報、管理栄養士・栄養士の活動を県民に発信した。

### 3-6 無料職業紹介事業

事業の趣旨 管理栄養士・栄養士を雇用したい企業等に対し職を求めている管理栄養士・栄養士を紹介するマッチング（会員以外も含む）を行う。

対 象 求職者、求人企業等

財 源 本会会費

実 績 求人依頼 24 件、求職登録 0 件

## 4 県民の健康を育む食環境の整備を行う事業（食環境整備事業）

県民の健全な食生活の形成に寄与しうる地域社会の諸資源（人と物と仕組み）と有機的に結びつき、その機能を改善・活性化させることにより望ましい食環境の整備を図り、県民の健全な食生活を支える地域社会づくりに寄与する。

### 4-1 地域連携組織の拡充事業

事業の趣旨 地域住民の健全な食生活を支える食環境を整備するため、これに資する地域の各種委員会や協議会に参画し、その連携と活動の強化に寄与する。もって、健康な地域社会づくりを行い、公衆衛生の向上に寄与する。

財 源 本会会費

実 績 各種委員会に出席し、計画策定及び事業運営等に参画することにより、その連携と活動の強化に努め、健康な地域社会づくりを行い、公衆衛生の向上に寄与した。

#### 4-2 顕彰事業

事業の趣旨 栄養改善のために顕著な功績のある者を顕彰し、もって、後進の励みと活動目標とする。  
対 象 管理栄養士・栄養士（会員・非会員を問わない）、その他栄養改善に顕著な功績のある者  
財 源 本会会費  
実 績 2024年度（公社）福島県栄養士会会長表彰 6名  
（公社）福島県栄養士会 2024年度（第12回）定時総会で表彰した。

#### 4-3 県民の健全な食生活を支援する制度の整備事業

事業の趣旨 管理栄養士・栄養士の専門性を生かして、各種制度の立案・形成や運用、改善などに関わることにより県民の健全な食生活を支援する制度の整備を図る。  
財 源 本会会費  
実 績 各種関係委員会に出席し、計画策定及び事業運営等に参画し、県民の健全な食生活を支援する制度の整備を図った。  
（福島県食育ネットワーク会議、会津若松市食育ネットワーク、ふくしま減塩推進ネットワーク会議）

## 2. 本会の運営にかかる取り組み

### 1 組織拡充と財政基盤の強化に向けた取り組み

公益目的事業を旺盛に展開して会員・非会員の事業参加を促進する中で、本会の必要性を実感してもらい、既存会員の活性化と新規会員の獲得を図った。会員の拡充及び賛助会員の確保による収入の増加と経費の節減により、本会の財政基盤の強化に努め、更に次年度の公益法人法の改正に向けて適正化を図った。